

大倉ダムの魅力発信「鯉のぼり×大倉ダム」
(R6.5.4～6)

今年度も計40本の鯉のぼりが大倉ダムに泳ぎました。工作コーナーやおふくろの味、シャボン玉体験コーナー等を設け、子どもたちの笑顔を見ることができました。子どもの笑顔があふれる、そして、子どもの成長を願う取組を今後も続けてまいります。

仙台・作並回文の里づくり

今年度は「回文あいうえお」の名前でおもしろ回文を作成しています。現在は「ほ」までできました。「回文の里」で検索するとイラスト付きのおもしろ回文をご覧くださいませ。ぜひ一度「回文の里」ホームページにお立ち寄りください。

西公園キャンドルライトファンタジー
(R6.12.14)

地域の皆さんと共に、西公園に多くのキャンドルを灯すことができました。今年度は光のページェントとも連携し、多くの方でにぎわいました。今後も、皆さんに笑顔をお届けできるよう、開催に向けて取り組んでいきます。

仙台市ほたるの里づくり協議会

今年度の青葉区民まつりは、初めて一番町アーケード内での出展となりました。普通は見ることができないゲンジボタルの幼虫や蛹となるカワコナを水槽に入れて展示したところ、たくさんの方が興味深く観察していました。

feel green in your area
ガーデニングセミナー ～Fun,Fan,Find青葉～

今年度で2年目となる、地域住民対象の【ガーデニングセミナー】。青葉通の賑わいとコミュニティ活性化を目指して、今回は「feel green in your area」をテーマに、青葉通沿いの花壇づくりに挑戦しました。現在月に1回、有志によるお手入れが行われています。

まちづくり活動
助成事業

地域における市民と行政の協働によるまちづくりを進めるため、自主的・自発的にまちづくり活動に取り組む市民団体の活動に助成金を交付する事業で、毎年1月から2月にかけて募集しています。区民の皆さんのまちづくり活動が、地域に根差した継続的で自立した事業へと発展するよう支援します。

事業名	団体名	事業概要
作並・新川地区の地域資源を活かした賑わいづくり	特定非営利活動法人 作並・新川地区活性化連絡協議会	作並・新川地域の魅力を広くPRし、交流人口の拡大を図ることで、地域の賑わいを創出します。耕作放棄地を活用した花畑作りやクレソンの栽培などにより、地域コミュニティの活性化を目指します。
芭蕉の辻を基点としたまちづくり事業	一般社団法人 芭蕉の辻まちづくりの会	仙台駅から青葉山に向かうエリアの魅力的なまちづくりにつなげるため、仙台七夕まつり期間に笹竹飾りを大町通に設置するほか、講演会や小中学生の絵画展を開催します。
関山街道・日本風景街道ルート登録プロジェクト	関山街道フォーラム協議会	国土交通省の施策「日本風景街道」のルート登録に向けて講演会やワークショップなどの取り組みを行うことにより、地域活性化や観光振興につなげます。
おばあちゃんの玉手箱―手仕事ワークショップ―	一般財団法人 仙台YWCA	多くの世代が交流する場を設け、孤立・孤独の解消につながり新たなコミュニティを創るため、高齢者や子育て世代など、誰もが安心して過ごせるような手仕事ワークショップを開催します。
世界のハッピーは青葉区ママのハッピーからProject!	セカハビ団 仙台青葉本部	スペシャルゲストを招いて親子で楽しむことのできるライブイベントを開催し、子育て世代における人と人の繋がりを強化することで、地域コミュニティの活性化を図ります。
美術公募展「第13回 せんだい21アンデパンダン展実行委員会」	せんだい21アンデパンダン展実行委員会	審査がなく誰でも参加ができる公募展を、仙台市内の複数箇所の民間ギャラリーや町内会の管理スペースを会場として開催することで、表現者と観覧者の新たな交流の機会創出や、地域の魅力や活力を高めることにもつなげます。
春日町の魅力とこれからを伝える「春日町RADIO STATION」開局	一般社団法人 Granny Rideto	春日町の魅力と課題について、多様なゲストやリスナーと双方向で一緒に考え発信するラジオ放送を、公開収録で行います。また、ラジオの内容等をまとめた冊子を発行します。
サンモール一番町商店街の魅力発信in杜のクラフトフェア2024	杜の都のクラフトフェア実行委員会	クラフトフェアの開催および商店街周辺のマップ作製により、商店街の魅力を発信し、活性化を図ります。また、工房ツアーや講演会の実施により、地域の魅力の再発見につなげ、地域活性化や観光振興を目指します。
台原地区の防災を考える(台原地区防災意識向上プロジェクト)	台原地区の防災を考える会	台原地区の防災についての実態を調査し、情報交換会や訓練などを通して防災意識の啓発・向上および住民の交流を図ります。
～ひとりひとり～が「案都仙台」を実感するまちに～ストリートピアノで広げる人の輪	一般社団法人～東北を明るくする～仙台ストリートピアノ協会	青葉区の中心部にストリートピアノを設置し、地元の音楽家などによるミニライブを開催することで、音楽を身近に感じて親しむ機会を創出するとともに、地域の賑わいや交流の創出につなげます。
お宮町「まち歩き」プロジェクト	「お宮町」まちづくり協議会	まち歩きなどの先進事例を学ぶ講座を実施するとともに、地域の歴史的な資料を集め、まち歩き資料として活用できるように整理します。また、ツアーガイドとなる人材を発掘・育成します。
四ツ谷用水ガイド養成・入門講座	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北	四ツ谷用水の果たした役割や価値を次世代に継承するため、ガイド養成研修会を開催します。
生活困窮者の見守りスタッフ勉強会実施及び就労支援歌声交流会開催	特定非営利活動法人 グッドニュース・プロジェクト	生活困窮者の見守り・生活相談等を行うスタッフ養成のために勉強会を行います。また、歌声や音楽を活用した交流会を行うことにより、心のケアを行うとともに、居住者や近隣住民との交流を図ります。
いつでも人形劇! ぶるじゅくと	みやぎに人形劇場をつくる会	人形劇の鑑賞会や人形劇創作ワークショップを実施することにより、人形劇を楽しみながら交流する場を創出し、地域コミュニティの活性化につなげます。

AED(自動体外式除細動器)を貸し出します

市民の方が参加するスポーツ大会・イベント・講習会などにご活用ください。
お問い合わせ: 青葉区まちづくり推進課 Tel.225-7211 内線 6137 宮城総合支所まちづくり推進課 Tel.392-2111 内線 5134

編集・発行 いきいき青葉区推進協議会事務局 (仙台市青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課内)
〒980-8701 仙台市青葉区上杉一丁目5番1号 電話: 022-225-7211 内線: 6136 ～ 6138
発行日: 令和7年2月 印刷: 東北紙工株式会社
掲載記事の関連情報は、仙台市政だよりまたはホームページでご確認ください。
https://www.city.sendai.jp/aoba-chiikishinko/aobaku/machizukuri/index.html (仙台市公式HP>青葉区>まちづくり)
このパンフレットはリサイクルできます。〔雑がみへ〕

会報編集会議メンバー(協議会役員)

会長 亀田 治
副会長 浅野 るり子 加藤 晴美 古山 健造
千葉 富士男 渡邊 博之

令和6年度 いきいき青葉区推進協議会 会報

杜の都 あおば 第32号

青葉区民まつり

青葉区民まつり

青葉区民まつり

宮城地区まつり

宮城地区まつり

宮城地区まつり

西公園キャンドルライトファンタジー

西公園キャンドルライトファンタジー

西公園キャンドルライトファンタジー

大倉ダムの魅力発信「鯉のぼり×大倉ダム」

大倉ダムの魅力発信「鯉のぼり×大倉ダム」

大倉ダムの魅力発信「鯉のぼり×大倉ダム」

いきいき青葉区
推進協議会とは

区民・事業者・行政が連携と協調を深めながら、主体的、自立的な青葉区のまちづくり活動を推進する組織です。町内会、学区民体育振興会、地区社会福祉協議会、小・中学校PTA等、さまざまな地域づくり関連団体が会員となっており、青葉区が運営を支援しています。

令和6年度活動報告

第36回青葉区民まつり

(R6.11.3)

(会場：勾当台公園、東一番丁通ほか)

青葉区民まつり
公式 Instagram



「巡る 繋がる 我らの町 新たな挑戦!? 青葉区民まつり」をキャッチフレーズに、例年の勾当台公園のほか新たに東一番丁通も会場として開催しました。当日は天気にも恵まれ、たくさんの方にご来場いただきました。実施に当たり、多くの学生や社会人のボランティアの皆さんにお手伝いをいただいたほか、中心部商店街や企業の皆さん、区内町内会の皆さんから各種ご協賛をいただきました。会場内の5つのステージでは、仙台消防階子乗りや吹奏楽、ダンスやすずめ踊りなどのパフォーマンスが繰り広げられたほか、市民広場やつなぎ横丁、野外音楽堂広場では飲食ブースやキッチンカーなどのおいしいグルメを楽しむ来場者で賑わいました。また、東一番丁通では様々な団体のPRブースや子ども向けの体験コーナー、豪華景品が当たるスタンプラリー大抽選会など、盛りだくさんの企画をお楽しみいただきました。



第36回宮城地区まつり

(R6.10.27)

(会場：宮城総合支所前広場ほか)

宮城地区の秋の風物詩として36回目を迎えた今回は、昨年度ご好評いただいた「みやぎグルメ横丁」や「はたらく車コーナー」の出店内容が充実し、会場内は多くの来場者で賑わいを見せました。

このほかにも、毎年恒例のダンスや伝統芸能等のステージ発表、新鮮な地元産野菜の販売、子ども遊びや地元力発信コーナーなど、様々な催しをお楽しみいただきました。



仙台の昔を伝える紙芝居

仙台の歴史、民話などを紙芝居の製作・上演を通して次世代に伝えていく事業です。今年度は、例年の八木山動物公園や青葉区民まつり等での上演会のほか、宮城県立聴覚支援学校での出張上演会を行いました。皆さまからの上演依頼もお受けしています。



紙芝居作品の販売や作品・上演道具(舞台・太鼓・拍子木)の無料貸し出しも行っています。

青葉区令和風土記

現代版の風土記として、今日現在の地域の状況や変れる限りの歴史を、地域の皆さん自ら調べ、冊子に取りまとめる事業です。

これまで地域で発行された風土記は、青葉区役所まちづくり推進課の窓口にて販売しています。窓口で見本を閲覧することができますので、ぜひお手に取ってご覧ください。



風土記一覧

販売中 (600円～1,200円)

・八幡地区・国見地区・川平地区・折立地区・旭ヶ丘地区
・木町通地区・通町地区・宮城地区・東六地区

完売御礼

・桜ヶ丘地区・五橋地区・片平地区・中山地区・小松島地区
・荒巻地区

令和6年度

いきいき青葉区推進協議会活動表彰

受賞者及び事績

魅力ある青葉区をつくるためにさまざまな活動を行い、その活動内容が優れている方々を、令和6年11月3日開催の青葉区民まつりにおいて表彰しました。



桜ヶ丘地区防災協会

町内会をはじめ小中学生も参加する、地域をあげての防災訓練を実施し、特に感染対策や訓練全体の時間管理を徹底するなど、工夫を凝らした運営を行っています。また、民生・児童委員、社会福祉委員と連携した災害時要援護者の安否確認や、消火器の無料点検など、地域住民の安全安心のための活動や、持続可能なまちづくりにも貢献しています。



大友 榮一 さん

旭ヶ丘南部地区において、地域住民の相談や苦情等に対し、解決に向けて迅速に対応して、地域から大変信頼されています。また、連合町内会や市民センターでの会議では積極的に意見や提案を行い、地域の祭り等ではまとめ役としてリーダーシップを発揮するなど、地域のために積極的に活動しています。

仙台伝統ものづくり塾

仙台伝統ものづくり塾は平成18年から実施しています。仙台の地域に残る伝統民芸に触れ、ものづくりを体験し、歴史の中に息づくものづくりの奥深さや魅力を味わってもらうことを目的としています。毎年3つ程度の講座を行っており、今年度は、8月に「親子料理教室」や「松川だるまの絵付け体験」、11月～12月には「仙台のお正月を知ろう!」としてお正月の講演や正月飾りの製作を行いました。

「親子料理教室」では、料理研究家のわたりようこさんを講師に迎え、仙台味噌を使ったみそミートソースパスタと味噌生チョコレートを作りました。濃厚な味噌生チョコは絶品でした。



また「松川だるまの絵付け体験」では、「堤人形つみのおひなっこや」の佐藤明彦さんを講師に開催しました。先生の指導のもと美しい世界にひとつのだるま達が誕生しました。



左から2番目が桜ヶ丘地区防災協会会長の伊藤さん、3番目が佐藤さん



進藤 智夫 さん

旭ヶ丘南部地区において、町内の道路や側溝、空き地、公園等における除草・清掃を年中行い、きれいな公園は子どもたちが安全安心に遊べる場所となっています。また、秋には大量の落葉清掃や、冬には坂道の凍結部分の除去、凍結防止剤の手配及び配達、防火防犯対策として町内の見回りなど、安全安心な町内のため日々精力的に活動しています。



佐藤 幸子 さん

仙台市青葉地区女性防火クラブにおいて、ご当地キャラクターを活用した啓発品の作成配布や防火クラブ員が出演する啓発動画の作成など、工夫を凝らした防火防災啓発活動を行っています。また、町内会や幼少年消防クラブと連携協力した防火キャンペーンの実施や地域の文化財を守る消防訓練の指導など、地域に根差した活動を続け、地域コミュニティの強化や地域全体の防火防災力の向上に貢献しています。